

SDGs おおたゴールドスカイパートナー宣言書

(宛先)大田区長

私たちは、SDGsの内容を理解し、以下のとおり、大田区とともにSDGsの推進に取り組むことを宣言します。

<宣言日> 2025年5月12日

事業者情報					
事業者名		EBINAX 株式会社			
代表者 職・氏名	職名	代表取締役社長			
	氏名	海老名 伸哉			
ホームページ URL (任意)		https://ebinax.com/			
事業者ロゴ (任意)					
事業者としての 2030 年のあるべき姿					
<p>「DX と GX の両輪による革新的な経営」 — DX の推進により、表面処理プロセスの自動化とデジタル化を推進し、生産効率の向上と品質の安定化を図る。また、GX の推進により、環境に配慮した持続可能な表面処理プロセスを構築し、持続的な開発を進める。</p>					
<p>これまでに取り組んでいる・これから取り組みたいSDGs 17のゴール・目標（複数選択可） （これまでに取り組んでいるゴール・目標：○ これから取り組みたいゴール・目標：●）</p>					
 1 貧困をなくそう	 2 飢餓をゼロに	 3 すべての人に健康と福祉を	 4 質の高い教育をみんなに	 5 ジェンダー平等を實現しよう	 6 安全な水とトイレを世界中に
		○	○●	○	○
 7 エネルギーをみんなにそしてクリーンに	 8 働きがいも経済成長も	 9 産業と技術革新の基盤をつくろう	 10 人や国の不平等をなくそう	 11 住み続けられるまちづくりを	 12 つくる責任 つかう責任
○●	○●	○●		○●	○●
 13 気候変動に具体的な対策を	 14 海の豊かさを守ろう	 15 陸の豊かさも守ろう	 16 平和と公正をすべての人に	 17 パートナリシップで目標を達成しよう	
○●	○	○●	○	○●	

目標の達成に向けた重点的な取組内容等				
分野 (該当分野に チェック) (複数選択可)		SDGsゴール (メイン・サブ) の数字を記入 (複数記入可)		目標の達成に向けた重点的な取組
①	経済	<input checked="" type="checkbox"/>	【メイン】 11	■ 事業継続計画 (BCP) 1. 緊急対応体制の整備と意思決定フロー 2. 情報共有と安否確認の仕組み 3. 人命救助・生活支援インフラの充実
	社会	<input type="checkbox"/>	【サブ】 9	
	環境	<input type="checkbox"/>		
②	経済	<input type="checkbox"/>	【メイン】 9	■ デジタル化の推進 1. 生成 AI・プログラミング教育 2. デジタル技術による可視化
	社会	<input checked="" type="checkbox"/>	【サブ】 4	
	環境	<input type="checkbox"/>		
③	経済	<input type="checkbox"/>	【メイン】 12	■ 金属の回収 1. Ni めっき廃液の回収 2. Cu めっき廃液の回収
	社会	<input type="checkbox"/>	【サブ】 14	
	環境	<input checked="" type="checkbox"/>		

進捗報告			
	進捗状況 (1年目)	進捗状況 (2年目)	進捗状況 (3年目)
①	<ul style="list-style-type: none"> BCP 訓練の実施 (3回)、22名参加 (全社員77名中) 防災訓練の実施 (1回)、54名参加。 備品の購入 (メガホン、非常食、簡易トイレ) 		
②	<ul style="list-style-type: none"> 社内で ChatGPT の使用を推進。活用事例を紹介。説明会には53名出席。 新人向け VBA 教育を実施。 クリーンルームに IoT 温湿度計 1台を設置 		

	し、可視化。 ・ クリーンルームにネットワークカメラを2台設置し、室内外との連携を促進。		
③	・ システム構築協力メーカーの選定とイオン交換樹脂の選定。		